

＜今日の説教のポイント ルカによる福音書4章2a～4節＞

悪魔の3つの誘惑を退けたイエス様の3つの言葉に注目して行きます。

①命あつての物种？ その理屈は正しそうで正しくない！

悪魔の誘惑は空腹であることに対してなされました。「40日間絶食したなら、まずは何かを食べなければ死んでしまう。だから、石をパンに変えることは悪くないし、むしろ必要なこと。神様もそうすることをよしとして下さるはず。そうでないなら、神様はむごい」。これと同じような理屈を言う人がいますし、私たちも考えたりすることがあるかもしれません。しかし、本当にその考え方は正しいのでしょうか？ そうではありません。悪魔はイエス様の答えを聞いてあきらめ、次の誘惑に移ったのです。では、イエス様は何と答えられたのでしょうか？

②食べ物物が大事なのではなく、食べ物を与えて下さる神様が大事！

イエス様は、『**『人はパンだけで生きるものではない』**と書いてある**(4)**』と言われました。これは申命記8章4節の言葉で、「**人は主の口から出るすべての言葉によって生きる**」と続きます。物を食べないと人は死んでしまいます。しかし、その、物を与えて下さるのは神様です。その神様のことを忘れるなら、人は、「何か食べなければ。食べる物を探さなければ」と思い煩い、不安で一杯になるのです。しかし、**主の口から出るすべての言葉**、すなわち、神様がどれだけ私たちのことを愛して下さっているかということに思いを寄せるなら、その不安は消えていくのです。聖書の「罪」とは、私たちが神様から遠く離れた状態にあることを意味する言葉です。神様のことを思わず思い煩い、悩み、不安で一杯の状態にあるなら、それが悪魔の誘惑に陥っている状態なのです。では、どうしたら悪魔の誘惑から逃れられるのでしょうか？

③すべて聖書の言葉でもって悪魔の誘惑を退けられた主イエスに注目！

悪魔の3つの誘惑に対して、イエス様はすべて聖書の御言葉でもって返されました。それがイエス様の答えの最大の特徴です。聖書の言葉を用いればいいというのでもありません(悪魔も3つ目誘惑では聖書の言葉を用いています)。私たちの中にイエス様を送って下さった神様。その愛に満ちた神様のことを聖書からしっかり聞き取り、イエス様を見上げつつ、どんな状態にある時にも聖書の神様を信じて歩むことを先行させて生きる。それが主の平安の中を歩める秘訣なのです！